

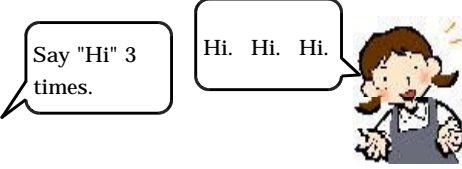
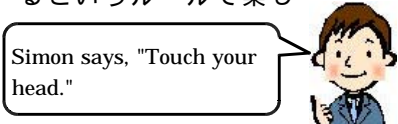
トピック7 「動作」

学年	単元名	時	活動名	児童の主な活動	主な英語表現
3	動いてみよう	1	体を使って遊ぼう	動作を交えながら歌を歌う。 命令ゲームをする。 サイモンセズゲームをする。	Jump up three times. One ... Clap your hands five times. Simon says, "Turn around."
		2	体を使って遊ぼう	ハエ叩きゲームをする。 シャークアタックゲームをする。	He runs! He sings! attack, run, swim, sea, jungle, sky, shark,
		3	くじ引きで動作を楽しもう	英語の指示に従ってくじを作る。 くじ引きをする。	cut, mountain fold, turn over Rock, paper, scissors. Go! jump, swim, clap your hands, sorry ...
4	動きから推理しよう	1	だれがここに住んでいるの	命令ゲームをする。 絵本の読み語りをする。	Stamp your feet four times. stand up, sit down, turn around ... who, live, eat, fly, tree, banana, shark
		2	公園には楽しい遊びがいっぱい	"Who am I"ゲームをする。 すごろくゲームをする。	I am fishing. I am playing on the slide. I am playing on the swing. I am eating lunch. Do you like fishing?
		3	これは、何のスポーツ?	影絵ゲームをする。 "What sports is this?"カルタゲームをする。	What sport is this? You run. You dribble. You kick. Soccer! Yes, that's right.
5	道案内をしよう	1	道案内をしよう	命令ゲームをする。 管制塔ゲームをする。	put, right, foot, hand, shake, in, out ... Go straight. / Stop. / Turn (right / left).
		2	宝探しを楽しもう	生き残りゲームをする。 宝探しゲームをする。	Go straight. / Stop. / Turn right. / Turn left. / Go 3 steps. / Go back 2 steps.
		3	外国の町を歩いてみよう	生き残りゲームをする。 外国の町を歩いてみよう。 世界の町並みを空から探る。	Go to the first corner. / Go 3 blocks. / Turn right at the corner. / You arrive at the park. / Go straight 3 blocks. / Stop.
6	世界の国に出かけよう	1	アニメーションを楽しもう	サイモンセズゲームをする。 アニメーションに関する3ヒントクイズを解く。 "Who am I"ゲームをする。	It is a boy. It is a princess. Can you fly? Boy or girl? Can you swim?
		2	アニメーションを作ろう	アニメーションに関する3ヒントクイズを解く。 アニメーション作品を鑑賞する。 アニメーションを作る。	Who is this? His name is Walt Disney. shake, stop, fall, run, jump, swim, sleep He is running. He is jumping. Please draw a picture.
		3	世界のスポーツ	スポーツについての3ヒントクイズをする。 スポーツカルタゲームをする。 伝言ゲームをする。	You throw a ball. You catch a ball. You hit it... Baseball. You run, swim and cycle. ... Triathlon.

トピック7 動作 第3学年 動いてみよう



第1時 体を使って遊ぼう


- (目標) 動きに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわることができる。【1】  
動きに関する英語表現に触れ、その英語表現が身の回りで使われていることに気付く。【3】

時間	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 Head, Shoulders, Knees and Toes	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>歌の中に出てきた動作をチャンツにして楽しませる。 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose</li> </ul>	C D 掲示用の 絵カード
15	2 命令ゲームをする。 「先生の言うとおりに動けるかな。」 	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きを表す英語表現に合わせて、体を動かして反応させる。</li> <li>みんなで一緒に体を動かす活動を通して、英語表現に親しませる。動きの英語表現の中には、日常使っている言葉がたくさんあることに気付かせる。</li> <li>Jump up 3 times. Clap your hands 5 times. Say "Hi" 3 times. Stamp your feet 7 times.</li> </ul>	
15	3 サイモンセズゲームをする。 ・ 2で行った「命令ゲーム」と同じ要領だが、教師が命令の前に、"Simon says"と言ったときだけその動きをするというルールで楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員で輪になり、楽しい雰囲気をつくる。まずは、デモンストレーションを通してルールを理解させる。集中して聞こうとする雰囲気をつくる。</li> <li>Simon says, "Turn around."</li> <li>慣れてきたら、スピードを変えたり、教師が指示とは違う動きや表情を工夫して、活動の楽しさを味わわせる。間違えたら座るようにして、最後まで指示どおりに動くことができた児童をチャンピオンとしてほめる。</li> </ul>	
5	4 本時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>体で反応する楽しさ、よく聞くことができた達成感など活動を振り返らせる。</li> </ul>	振り返り カード

第2時 体を使って遊ぼう

- (目標) 動きに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわることができる。【1】  
動きに関する英語表現を聞き取り、体を使って反応することができる。【2】
















時間	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 Head, Shoulders, Knees and Toes	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れながら、歌を歌う。歌のペースを変えることによって、リズムを作ったり、注意深く聞かせたりする。 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose</li> </ul>	C D 掲示用の 絵カード
10	2 ハ工たたきゲームをする。 ・ 2チームに分かれ、ALT や担任が言った動きの絵を黒板にはった紙の中から見付け、ハ工たたきで叩く。 ・ 初めは動きの英語表現を言うだけにする。慣れてきたら、次第に動きに関するヒントクイズを交えていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>勝ち負けにこだわらず、楽しくゲームができる雰囲気をつくることを心掛ける。</li> </ul>  He runs.  He sings.	ハ工たたき
20	3 シャークアタックゲームをする。 ・ 教室(体育館)をサメの住む海を海	<ul style="list-style-type: none"> <li>走り回るゲームなので、児童が夢中になってけがをしないように配慮する。</li> </ul>	テープ

5	<p>に見立てて、床にガムテープで囲んだ島をいくつか作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師がサメの役になる。児童は"Swim swim ..."と言いながら泳ぐまねをして自由に動き回るが、教師が"Shark attack!"と言ったら、島に逃げる。逃げ遅れた児童は、ゲームから抜ける。</li> <li>ジャングルに見立てて"walk"や"run", 空に見立てて"fly"など、いろいろな動きを楽しませる。</li> </ul>	<p>Attack, run, swim, sea, jungle, sky, shark, tiger ...</p> 	振り返りカード
4	本時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかり聞いて活動することができたか、友達や先生と楽しくかかわりながら活動できたか振り返らせる。</li> </ul>	

第3時 くじ引きで動きを楽しもう

(目標) 動きに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわることができる。【1】

動きをジェスチャーで伝えたり、英語表現で伝えたりすることができる。【2】



時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考										
10	<p>1 動作を交えながら歌を歌う。 Head, Shoulders, Knees and Toes</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>リズムに乗って体を動かすことを楽しさを味わわせる。 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose</li> </ul>	C D										
10	<p>2 英語の指示に従ってくじを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型紙の線に沿ってくじとくじ入れを切り取る。</li> <li>折ってのり付けをしたらくじ入れのできあがり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゆっくりとした動作を見せながら、繰り返し"Cut, cut, cut"などと英語表現を聞かせて理解させる。 cut, mountain fold, turn over</li> </ul>	くじ引きの型紙										
20	<p>3 くじ引きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>くじの入った袋を持ち、ペアをつくる。</li> <li>じゃんけんで勝った方が相手のくじを引き、かいてある動作を言う。負けた方は、その動作をする。</li> <li>一番早く、自分のくじが無くなった人が負けとなる。</li> <li>動作は、絵でかいておく。慣れてきたら、ルールを変えて楽しませる。( "Sorry"のくじを引いたら、相手にくじを渡さなければならない, "Happy"を引いたら、もう一度くじが引けるなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>じゃんけんは、中国から長崎に伝えられたことなどを補足し、世界中で、それぞれに工夫したじゃんけんが使われていることにも触れる。 Rock, paper, scissors. Go! jump, swim, clap your hands, sing, fly, sorry, happy ...</li> </ul> <p>(くじの例)</p> <table border="1" data-bbox="813 1512 1252 1948"> <tr> <td>Walk</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Sing</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Jump</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Fly</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Swim</td> <td></td> </tr> </table>	Walk		Sing		Jump		Fly		Swim		くじ
Walk													
Sing													
Jump													
Fly													
Swim													
5	本時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語表現を聞いてくじを作ることができたか、友達と楽しく活動できたかなど、活動を振り返らせる。</li> </ul>											

トピック7 動作 第4学年 動きから推理しよう

第1時 だれがここにすんでいるの

【目標】 動きに関する英語表現を使ったクイズを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】

本の読み聞かせなどの英語表現を聞いて、大まかな内容を理解し、反応することができる。【2】


時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 Head, Shoulders, Knees and Toes	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れながら、歌を歌う。歌に出てきた動作はゆっくりと取り出しながらチャンツを楽しませる。 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose ...</li> </ul>	CD 掲示用の 絵カード
10	2 命令ゲームをする。 「言うとおりに動けるかな。」  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     number 3 は私だ。手拍子を5回だな。                 </div> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きを表す英語表現に合わせて、体を動かして反応させる。</li> <li>英語表現に慣れてきたら、それぞれの児童に1から5ぐらいまでの番号を付け、自分の番号を呼ばれた人だけが反応するゲームを楽しませる。間違えずに生き残ったら勝ちとする。 Number 2, clap your hands 5 times. Number 3, say "Hi" 3 times. Number 4, Stamp your feet 4 times.</li> </ul>	
20	3 絵本"Who Lives Here?"の読み語りを楽しみ、問い掛けの答えを推理する。  	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな絵を指し示したり、動作を加えたりしながら、"who"と"live","eat"の大体の意味を感じ取らせると、およその内容は理解できる。</li> <li>1つの問い掛けがなぞなぞのようにわくわくさせるので、間をとり、抑揚を付けて英語表現や物語を楽しませる。児童が思い思いに答えてもよい雰囲気を大事にする。 who, live, eat, tree, banana, shark, attack ...</li> </ul>	絵本 "Who Lives Here?"
5	4 活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>体で反応する楽しさ、よく聞くことができた達成感など活動を振り返らせる。</li> </ul>	振り返り カード

第2時 公園には楽しい遊びがいっぱい

【目標】 動きに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】

動きに関する英語表現を聞き取り、相手との受け答えを楽しむことができる。【2】



時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 Head, Shoulders, Knees and Toes	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>歌のペースを速くしたり、遅くしたりしながら、歌と動作を楽しませる。 head, shoulders, knees, toes, eyes, ears, mouth, nose ...</li> </ul>	CD 掲示用の 絵カード
15	2 "Who am I?"ゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>スリーヒントクイズを聞いて、だれのことを言っているのかをアトラクションや動作の絵が描かれた公園のシートの中から見付ける。</li> <li>見付けた答えを指定された色で塗っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵を手掛かりに、だれのことを言っているのかを聞かせる。 I am (fishing / playing on the swing / eating lunch).</li> </ul>  <p>I am playing on the slide.</p>	公園の絵 シート (個人用 B5)

20	<p>3 すごろくゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園のアトラクションで遊ぶ絵を描いたすごろくを使ってゲームを楽しむ。公園の入口をスタートとして、サイコロの目の数だけアトラクションのマスを自由に移動する。</li> <li>マスに止まったとき、そのアトラクションで何をしているのかを伝え、相手が好きかどうか尋ねる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝え合うことができないと進むことができないので、相手と助け合うことが大切になる。</li> <li>制限時間に最も多くの種類のアトラクションに行けた児童が勝ちとなる。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div>	公園の絵シート
5	4 活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかり聞いて活動することができたか、友達や先生と楽しくかわりながら活動できたか振り返らせる。</li> </ul>	振り返りカード

第3時 これは、何のスポーツ？

（目標） 動きに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかわらうとする。【1】

動きに関する英語表現を聞き取り、相手との受け答えを楽しむことができる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	<p>1 動作を交えながら歌を歌う。</p> <p>Head, Shoulders, Knees and Toes</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れながら、歌を歌う。歌のペースを変えることによって、リズムを作ったり、注意深く聞かせたりする。</li> </ul>	CD
10	<p>2 影絵ゲームをする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>Soccer</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>影絵を使って、そのスポーツの名前を当てさせる。</li> <li>影絵の他、パソコンで映像を加工したものを使っても楽しい。</li> </ul> <p>"What sports is this? You run. You dribble. You kick." "Soccer!" "Yes, that's right!"</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>質問に対してすぐに答えが分からなくても、他の言葉で、言い換えたり、絵や写真、ジェスチャーを使って考えさせる。</li> </ul>	掲示用の絵カード 影絵絵や写真
15	<p>3 "What sports is this?"カルタゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動作に関するスリーヒントクイズを聞いて、それに当てはまるスポーツのカルタ取りゲームをする。</li> </ul>	<div style="text-align: center;">  </div>	
15	<p>4 アメリカで人気があるスポーツを予想し、そのスポーツについて、写真を見ながら話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と比較をさせながら、答えを予想させる。アメリカでポピュラーと言われる4つのスポーツについて、写真で雰囲気を感じ取らせながら説明をする。スポーツ観戦の様子やアメリカのリーグで活躍している日本選手の話にも触れる。</li> </ul> <p>American football, baseball, basketball, ice hockey</p>	4つのスポーツの写真




トピック7 動作 第5学年 道案内をしよう

第1時 道案内をしよう

【目標】 動きに関する英語表現を使ったクイズを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】

動きに関する英語表現を聞き取り、体を使って反応することができる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 The Hokey Pokey	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>円くなり、楽しい雰囲気、動作を入れながら歌を歌う。</li> <li>歌に出てきた動作はゆっくりと取り出しながらチャンツを楽しませる。</li> </ul> <p>right / left / foot / hand / shake / turn around / in / out</p>	CD 掲示用の 絵カード
5	2 命令ゲームをする。 「言うとおりに動けるかな。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きを表す英語表現に合わせて、体を動かして反応させる。</li> <li>体を動かす活動を通して、英語表現に親しませる。</li> </ul> <p>Go straight. Stop. Turn (right / left).</p>	
25	3 管制塔ゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>4人の班をつくり、順番にパイロットと管制塔(案内役)の順番を決める。</li> <li>目的地が書かれたカードを引き、パイロットを目的地まで英語やジェスチャーを使って案内する。</li> <li>目的地に着いたら、パイロット役を交代する。</li> <li>4つの目的地を一番速く回ることができた班が勝ち。</li> <li>ジェスチャーを交えても構わないことも確認する。カードは封筒などに入れ、目的地が分からないように工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>床にビニールテープなどで、模擬道路を作っておく。デモンストレーションを通してルールを説明し、理解させる。</li> </ul> <p>Let's go straight. Stop, please. Turn (right / left).</p>	目的地の カード
			
5	4 活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>体で反応する楽しさ、よく聞くことができた満足感など活動を振り返らせる。</li> </ul>	振り返り カード

第2時 宝探しを楽しもう

【目標】 動きに関する英語表現を聞き取り、体を使って反応することができる。【2】


時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 動作を交えながら歌を歌う。 The Hokey Pokey	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>円くなり、楽しい雰囲気、動作を入れながら歌を歌う。</li> </ul> <p>right / left / foot / hand / shake / turn around / in / out</p>	CD
10	2 生き残りゲーム をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>英語の指示を聞いて、そのとおりに動く。</li> <li>指示どおりに動くことができなかった児童はアウトになりゲームから抜</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はっきりと伝わるように英語で指示をする。初めは簡単な指示から始める。人数が減らないときは、英語の指示と違った動作をして見せる。よく聞いて反応することの必要性を感じさせる。</li> </ul> <p>Go straight. Stop. Turn (right / left). Go back 2 steps.</p>	

20	3	<p>け，生き残りを競う。</p> <p>宝探しゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1人の宝探しの役が地図に書かれた宝の位置までたどり着けるよう，仲間が順番に指示を伝える。</li> <li>たどり着けたら，宝を持って帰ってくる。</li> <li>宝探しの役は交代し，時間内により多くの宝を集め，宝が示す答えを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き残り方式にしないことも考えられる。</li> <li>指示は，ジェスチャーでもよいことにする。宝が示す国はどこであるか，班で協力して考えさせる。</li> <li>答え合わせのときに，その国に関することを写真を使って英語で話して聞かせる。宝はそれぞれの班で違うようにする。</li> </ul>	宝のカード，宝集めシート 写真
	5	4	<p>本時を振り返る。</p>	



### 第3時 外国の町を歩いてみよう

(目標) 外国の町を知る活動を通して，それぞれの地形に合った道が造られていることなどに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 動作を交えながら歌を歌う。 The Hokey Pokey	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし，簡単な会話を交わす。</li> <li>丸くなり，楽しい雰囲気です，動作を入れながら歌を歌う。 right / left / foot / hand / shake / turn around / in / out</li> </ul>	CD
15	2 生き残りゲーム をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>模擬道路の交差点に思い思いの方向を向いて立ち，英語の指示を聞いてそのとおりに動く。</li> <li>道路から出たらアウトになる。</li> </ul>	模擬道路
15	3 外国の町を歩いてみよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人が一斉に行うので，誤ったり，聞き逃したりして，やる気が損なわれたりしないように，途中に見える建物や通り過ぎる橋，公園などを入れて確認しやすいように配慮する。 I arrive at the library when I go straight across the bridge. Turn left at the park. Stop.</li> </ul>	外国の町の地図
		 <p>Turn right at the corner. You arrive at the park.</p>	
10	4 インターネットを使って，航空写真と地図より，世界の町並みを空から探る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グーグルアースなどのサイトを利用し，縦横に道が発達している町や，道がない砂漠や草原などの航空写真を見せながら，英語で説明をする。</li> <li>それぞれの地形に合った道が造られていることなどに気付かせる。</li> <li>この時間の活動を振り返り，楽しい雰囲気で終わる。</li> </ul>	パソコン プロジェクター

トピック7 動作 第6学年 世界のアニメーションと世界のスポーツ

第1時 アニメーションを楽しもう

(目標) 動きに関する英語表現を知り、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】

生活の中で見られる世界や日本のアニメーションの歴史について知る。【3】


時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 簡単な会話を交わす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、昨日何をして遊んだかなど、簡単な会話を交わす。</li> </ul> <p>What did you do yesterday? Did you play baseball? Did you watch Kureyon-Shinchan on TV?</p>	
10	2 サイモンセズゲームをする。 ・ 教師が命令の前に、"Simon says" と言ったときだけその動きをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きを表す英語表現に合わせて体を動かして反応させる。</li> <li>児童が慣れてきたら、教師がわざと別の動きをして惑わすなどし、命令をよく聞くことを意識させる。</li> </ul> <p>Simon says, "Touch your right foot".</p>	
7	3 アニメーションに関するスリーヒントクイズを解く。 ・ アトム、白雪姫、グルミット...	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問に対してすぐに答えが分からなくても待つ。別の表現で言い換えたり、絵や写真などで理解を促したりする。</li> </ul> <p>This is a boy. He can fly. He is a robot...</p>	写真 セル画
8	4 世界のアニメーションについて話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT や担任が小さいときに放映されていたアニメーション、日本から世界へ発信しているアニメーション、世界から日本へ発信しているアニメーションのことなどを、活動3で使った写真を用いながら英語で話す。</li> </ul> <p>Do you know this? What's their names? Yes, they are Tom and Jerry. This animation was made 60 years ago in America.</p>	写真 セル画
15	5 "Who am I?"ゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>問答しながら相手もつキャラクターを当てさせていく。初めは影絵クイズなどを思、次第に3ヒントクイズなどにもっていく。英語表現の他、身振り手振りなども活用する。</li> </ul> <p>I am a boy. I am a cat robot. I am on TV every Friday. I am a baseball player. I am a center fielder. I live in America. My uniform number is 51.</p>	ゲームカ ード

第2時 アニメーションを作ろう

(目標) 動きに関する英語表現を聞き取り、表現に応じて反応を示すことができる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 簡単な会話を交わす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> </ul>	
10	2 アニメーションに関するスリーヒントクイズを解く。 Walt Disney 手塚治虫 Nick Park 宮崎駿	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回扱ったセル画に加えて、アニメーション作成に業績を残した人物を紹介する。理解できていないときは、身振り手振りやで伝えたり、別の表現で言い換えたり、絵や写真などで理解を促したりする。</li> </ul> <p>Who is this? His name is Walt Disney.</p>	写真 セル画



10	3	初期の無声アニメーション作品を鑑賞する。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声の無いアニメーションに合わせて、英語で当てレコを行き、アニメーションの動きの楽しさを味わわせる。</li> <li>アニメーションは、プロジェクターなどで大きく映し出し、臨場感を出す。</li> </ul> <p>shake, stop, fall, run, jump, swim</p>	DVD プロジェクター
20	4	アニメーションを作る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>アニメーションの作り方を聞く。</li> <li>アニメーションを作る。</li> <li>作ったアニメーションを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールや方法を英語で説明するが、難しいところはデモンストレーションで示す。セル画を使って作品例を見せる。 Please draw a picture. On one piece of paper.</li> <li>用紙を配布し、アニメーションを作らせる。児童の様子に応じてアイディア例を英語で提示したり、ほめたりする。</li> </ul> <p>flower bloom, falling into the sea ...</p>	セル画 画用紙

### 第3時 世界のスポーツ

(目標) 動きに関する英語表現を聞き取り、表現に応じて反応を示すことができる。【2】

世界中の人々に愛されるスポーツについて知る。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 世界各国のスポーツについてのスリーヒントクイズをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは、身近な英語表現から世界のスポーツへ広げていく。 You run. You swim and cycle. - Triathlon.</li> </ul>	写真 世界地図
10	2 スポーツカルタ取りゲームをする。 Triathlon, Sumo, fencing, American football ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアになって、カルタ取りゲームを楽しませ、英語表現に慣れさせる。馴染みがあるスポーツの他、世界各国独自のスポーツも取り上げる。 What sport is this? You run.</li> </ul>	スポーツ カルタカード
13	3 "What sport is this?"伝言ゲームを楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>動作に関するヒントを自分の列の友達に伝え、列の最後尾の児童が答えのカードを取る。</li> <li>時間内にいくつ正確に答えることができたかを競う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手と顔を合わせ、丁寧に伝えることを大事にさせる。 run / swim / cycle / dive / splash / throw / hit / skate / pass / shoot / jump / spin / spike / receive</li> <li>写真を用意し、イメージを膨らませる。児童が気付いたことを英語で返したり、補説したりする。</li> </ul>	カルタカード 写真
12	4 世界で人気のスポーツについて話を聞き、日本と同じところや違うところを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>柔道、剣道、相撲、空手などは外国でもそのまま Judo, Kendo, Sumo, Karate と呼ばれていることや、ヨーロッパでは野球があまり人気がないことなどを話す。 In Europe, baseball is not so popular. In America, baseball, football and basketball are very popular.</li> </ul>	